## 目標達成計画

事業所名: 高齢者グループホーム天神ベイヒルズ

作成日: 令和 6 年 3 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		身体拘束にあたる11項目や3原則、3つのロックについては身体拘束を防止するためには職員の周知と理解が必須と言える。今後マニュアル作成等を通じて勤務中にいつでrも振り返りができるように工夫が必要。	身体拘束に当たる11項目や3原則、3つのロックについては身体拘束を防止するためは職員の周知と理解する。マニュアル作成を行い、勤務中にいつでも振り返りができるようにする。	身体拘束にあたる11項目や、3原則のロックについて、再度勉強会を行う。マニュアルを作成し、掲示することで、いつでも振り返りができるようにする。	3ヶ月
2	10	トラブルや事故を防ぐためにも、あらためて情報共有の手順・ポイントを抑えた体制づくりが必要。また重要事項説明書において第三者(外部)評価の受審状況がわかるように、第三者(外部)評価実施の有無、評価実施日、評価機関名、評価結果の開示状況を記載するとともに、外部評価実施時には家族アンケートを行い家族の意見をくみ取り機会になる旨説明が必要。	トラブルや事故を防ぐためにも、あらためて情報共有の手順・ポイントを押さえた体制づくりを行う。あまた重要事項説明書において第三者(外部)評価の受審状況が分かるように、第三者(外部)評価実施の有無、評価実施日、評価機関名、評価結果の開示状況を記載するとともに、外部評価実施時には家族アンケートを行い家族の意見を汲み取る機械になる旨説明を行う。	重要事項説明書に、外部評価の受審状況がわかるように、外部評価の有無、評価実施日、評価機関名、評価結果の開示状況を記載する。外部評価実施時には家族の意見を汲み取る機会になる旨説明を行っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。